

オオバナサルスベリ

学名 Lagerstroemia speciosa

科名 ミソハギ

別名

区分 まちかど しょくぶつ
街角の植物

分布 ねったい げんさん
熱帯アジア原産

葉の形 だえんけい
楕円形

葉の縁 ぜんえん
全縁

葉の先 どんけい
鈍形

葉の種類 たんよう
単葉

葉の付方 たいせい
対生

葉の基部 ぜんせんけい
漸尖形

実の種類 さくか
蒴果

花・萼色 ちもいろ
桃色



説 明

たんし ころしよく はなびら ひろ えださき
淡紫紅色のフリルのはいった花弁を広げ、枝先に
しゅうちゆう はな さ はな ちよっけい
集中して花を咲かせます。花の直径が8cmもあり、
サルスベリの中では大輪です。葉も20-30cmと大きく、
たか ちやくようせい こうぼく
高さ8mくらいになる落葉性の高木です。